

Supplementary Regulations

特別規則書日本語訳



FORUM8 Rally Japan 2024

RALLY-JAPAN.JP

Title Partner



Gold Partner



Silver Partner



Bronz Partners



FORUM8 2024 FIA WORLD RALLY CHAMPIONSHIP ROUND 13

Rally Japan 2024

AICHI/GIFU 11.21 THU - 24 SUN



FORUM8 WRC2 MOST STAGE WINS AWARD



フォーラムエイトが優秀なWRC2ドライバーを称える新表彰制度

**フォーラムエイトラリージャパン2024を
タイトルパートナーとして応援しています**

バーチャルフォーラムエイト
ラリージャパン2024



11月 ラリーメタバースNFT公開予定!

マイカー機能でオリジナルラリーカーにカスタマイズ
3DモデルNFT取得で追加パーツをGET!
子ども向けバーチャルラリー教室などを開発予定

株式会社フォーラムエイト 東京本社 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティ A棟21F
Tel (代表) 03-6894-1888 (営業窓口) 0120-1888-58 E-Mail f8tokyo@forum8.co.jp

(日本国内) 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台・金沢・岩手・宮崎・沖縄・虎ノ門・群馬・神戸
(海外拠点) 上海・蘇州・青島・台北・ハノイ・韓国・オーストラリア・アイルランド・ロンドン・イタリア

株式会社フォーラムエイト
FORUM8
www.forum8.co.jp

目次

1. はじめに.....	4
2. 組織.....	4
3. プログラムと重要な期限.....	8
4. エントリー.....	11
5. 保険.....	13
6. 広告と識別.....	15
7. タイヤ.....	15
8. 燃料.....	16
9. レッキ.....	17
10. 参加確認.....	18
11. 車検とシーリング.....	19
12. その他の手続き.....	20
13. オフィシャルの識別.....	27
14. 賞典.....	27
15. 再車検とデポジット.....	28
附則 1 アイテナリー.....	29
附則 2 レッキスケジュール.....	33
附則 3 コンペティター・リレーションズ・オフィサー.....	34
附則 4 広告と識別.....	35
附則 5 ドライバーの安全装備.....	37
附則 6 FIA セーフティ・トラッキング・デバイス 取り付けと取り扱いマニュアル.....	38

***本規則書は FORUM8 Rally Japan 2024 Supplementary Regulations の日本語訳版であり、すべての規則的拘束力は英語版の原典に基づく。規則に疑義ある場合は必ず英語版の原典を参照ください。**

***This Regulations document is a Japanese translation of the FORUM8 Rally Japan 2024 Supplementary Regulations and all rules and regulations binding are based on the original English version. In case of doubt about the rules, always refer to the original English version.**

1. イントロダクション

1.1 序文

FORUM8 RALLY JAPAN 2024 は、2024 FIA インターナショナルスポーティングコード（およびその附則規則）、2024 FIA WRC 競技規則、FIA 規則に準拠した国内競技規則、および本特別規則書に従って運営される。

本規則書の修正、改正、および/または変更は、番号と日付のついたブルテン（主催者またはスケジュールが発行する）のみによって行われる。

2024 年 FIA WRC 競技規則は、FIA ウェブサイトに掲載されている：

<https://www.fia.com/regulation/category/119>.

1.2 路面

すべてのスペシャルステージは舗装路にて行われる。

1.3 距離

スペシャルステージ距離：302.59 km

総走行距離：1017.19 km

2. 組織

2.1 ラリーの対象となる FIA タイトル

FIA 世界ラリー選手権 ドライバー&コ・ドライバー部門

FIA 世界ラリー選手権マニファクチャラー部門

FIA 世界ラリー選手権チーム部門

FIA WRC2 選手権ドライバー&コ・ドライバー部門

FIA WRC2 チャレンジャー選手権ドライバー&コ・ドライバー部門

FIA WRC2 選手権チーム部門

FIA WRC マスターズカップ ドライバー&コ・ドライバー部門

FIA WRC3 選手権ドライバー&コ・ドライバー部門

2.2 ビザ番号

ASN ビザ番号.: 2024-0027 Issued on 22 July 2024

FIA ビザ番号.: TBA

2.3 主催者名称、住所および連絡先

主催者：トヨタ・モータースポーツ・クラブ (TMSC)

<https://toyota-motorsports-club.jp/>

豊田市

<https://www.city.toyota.aichi.jp>

NPO 法人 M.O.S.C.O.

<https://www.n-mosco.com/>

大会事務局：ラリージャパン 2024 実行委員会事務局

豊田市役所 西庁舎 8 階 ラリーまちづくり推進課

〒471-8501 愛知県豊田市西町 3-60

電話番号 0565 34 6950 ファックス 0565 34 6681

競技事務局

NPO 法人 M.O.S.C.O.

〒471-0025 豊田市西町 1-200 豊田参合館 2F

電話番号 0565 41 3316 ファックス 0565 41 3319

* 11 月 15 日以降、オフィス機能は大会本部 (HQ) に移転する。第 2.8 条参

照

電子メール

entry@rally-japan.jp (競技に関するお問い合わせ)

info2024@rally-japan.jp (ホスピタリティや宿泊案内等)

ウェブサイト

<https://rally-japan.jp/>

X

2020rallyjapan

フェイスブック

2020rallyjapan

インスタグラム:

rally_japan

2.4 実行委員会

会長	太田 稔彦	豊田市
副会長	小坂 喬峰	恵那市
競技組織委員会委員長	関谷 正徳	TMSC
メンバー	河野 誠	TMSC
	福井 敏雄	TMSC
	中神 泰次	豊田市
	高桑 春雄	MOSCO
	高橋 浩司	MOSCO

2.5 スチュワード

FIA 任命スチュワード・チェアパーソン	Mr Edoardo Delleani	ITA
FIA 任命スチュワード	Mr Wayne Christie	NZL
JAF 任命スチュワード	田畑 邦博	JPN
スチュワード事務局秘書	Ms Yvonne Gilli	

2.6 FIA デレゲート

FIA スポーティングデリゲート	Mr Timo Rautiainen
FIA セーフティデリゲート	Ms Michèle Mouton
FIA 副セーフティデリゲート	Mr Nicolas Klingner
FIA e-セーフティデリゲート	Mr David Ryan
FIA メディカルデリゲート	Dr Cem Boneval
FIA メディアデリゲート	Ms Vera Dussausaye
FIA テクニカルデリゲート	Mr Jérôme Toquet
FIA 副テクニカルデリゲート	Mr Karmo Uusmaa
FIA テクニカルデリゲートアシスタント	Mr Mohand Abdelmoula
FIA テクニカルデリゲートアシスタント	Mr Andrea Pattaro

2.7 主要オフィシャル

競技長	高桑 春雄
副競技長	市川 洲夫
	依田 統
競技長補佐	Mr João Passos
	(コース) 藤井 穂高
	(コース) 嘉屋 賢二
	(リザルト) 黒崎 直樹
	(リザルト) 山口 昌也
チーフ・セーフティオフィサー	染宮 弘和
副セーフティオフィサー	鈴木 博
セーフティオフィサー補佐	池田 徹矢
	新井 健吾
	永井 真
チーフメディカルオフィサー	西田 広一郎
副チーフメディカルオフィサー	紙谷 孝則
レスキューチーフ・オフィサー	安東 貞敏
車検委員長	並木 衛
副車検委員長	織原 敏明
	杉村 卓也
競技事務局長	高橋 浩司
副競技事務局長	菅野 正則
	川田 輝
	藤田 充宏
	太田 信人
	山田 統裕
	加藤 誠
	生田 卓哉
	高先 伸枝
ロジスティクス・マネージャー	Mr Peter Macneall
コンペティター・リレーションズ・オフィサー(マニュファクチャラー及び海外チーム)	
コンペティター・リレーションズ・オフィサー	丸山 尚人
警察・行政政府リエゾンオフィサー	戸田 明
ナショナル・プレス・オフィサー	三浦 正人
サービスパーク・コーディネーター	福村 幸則
	今村 友幸
リグループ・コーディネーター	丸山 高康
リフューエルゾーン・コーディネーター	高橋 巧
セレモニー・ルート・コーディネーター	遠藤 彰
ウェブ・コミュニケーション・マネージャー	石城 健司
環境オフィサー	伊奈 卓真
実行委員会常任事務局長	中神 泰次
実行委員会常任事務局	塚田 知宏
	紀岡 秀征
	高島 圭太

2.8 大会本部、メディアセンター、サービスパークの場所 大会本部（ラリーHQ）

スカイホール豊田

豊田市八幡町 1-20 [35°04'51.6"N 137°09'48.4"E](https://www.google.com/maps/place/35°04'51.6)

電話番号：050 8893 5000

大会本部は 11月15日（金）から11月25日（月） の期間に開設される。

競技事務局（ラリーオフィス）

NPO 法人 M.O.S.C.O./豊田参合館 2F

豊田市西町 1-200 [35°05'10.2"N 137°09'27.0"E](https://www.google.com/maps/place/35°05'10.2)

*開場時間 11月11日(月)～11月14日(木) 09:00～20:00

サービスパーク

豊田スタジアム

豊田市千石町 7-2 [N35°05'04.4 E137°10'15.4](https://www.google.com/maps/place/N35°05'04.4+E137°10'15.4)

メディアセンター

豊田スタジアム B1-201

2.9 コミュニケーションと公式掲示板

イベント期間中、ラリーオフィシャル（ラリーコントロール/CoC、ラリー事務局、CRO、スタッフ）から全ての競技者/クルーに対して、もしくは特定の競技者/クルーに対しての通知は可能な限り **Sportity** アプリを介して行われる。

この通知のために各競技者は、公式通知受領の権限を与えられた「チーム代表」1名を指名する必要がある。場合によってはラリーカーがステージ上にいる間に通知が発行される可能性もあるため、「チーム代表」はドライバーとコ・ドライバー以外である必要がある。この「チーム代表」はイベント期間中サービスパークに常駐し、常時連絡が可能でなければならない。

「チーム代表」の連絡先（氏名、役職、携帯電話、Eメール）は遅くとも **2024年11月13日（水）** までに <https://rally-japan.jp/rje/competitors/document> にあるフォームに記入されなければならない。

2024年 FIA International Sporting Code 11.9.4 で規定される公式掲示板はデジタル掲示板となり、**Sportity** アプリで公開され、大会ウェブサイト（<https://rally-japan.jp/rje/competitors/official-notice-board>）でも公開される。物理的な公式掲示板は存在しない。デジタル掲示板に文書が掲載されると、**Sportity** アプリから通知が送られる。

Sportity アプリは、iOS 端末は Appstore から、Android 端末は Google Play からダウンロードできる。チャンネルパスワードは **F8RJ2024**。

3 プログラムと重要な期限

3.1 大会前のスケジュール

8月30日(金)
特別規則書発行
9月12日(木)
ピレリタイヤの注文締切日 - 第7条参照 FIA 燃料の注文締切日 - 第8条参照
9月21日(土)
エントリー開始 - 第4条参照 メディア登録受付開始
10月11日(金)
臨時運行許可証(日本車ナンバープレート)申請書の締切
10月21日(月)
エントリー締切 レッキのみの申請締切
10月24日(木)
参加確認の第一部・申請書類提出締切 - 第4.2条参照 ラリーガイド2、ロードブック、マップの発行 - ウェブサイト
10月28日(月)
エントリーリスト公開 - デジタル掲示板
10月31日(木)
国内メディアの申請締切
11月6日(水)
サービスパーク設備およびサービスエリア配置リクエストの締切 インターナショナル・メディア申請締切 オフィシャル・プライベート・テスト参加申込締切
11月11日(月)
オンボードカメラの許可申請期限 - 第11.7条参照
11月13日(水)
競技者の公式代理人の指名締切 - 第2.9条参照

3.2 ラリー中のスケジュール(時間は日本標準時(UTC+9))

11月15日(金)		
12:00 - 20:00	サービスパーク・オープン- マニュファクチャラー	豊田スタジアム
11月16日(土)		
07:00	サービスパーク・オープン - 全参加者	豊田スタジアム
15:00 - 20:00	プライベートテスト参加者向け臨時運行許可証配布	ラリーHQ - スカイホール
11月17日(日)		
09:30 - 11:30	公式事前プライベートテスト	池田 - 鞍ヶ池
13:00 - 15:00	(テストレッキ: 8:30~9:30/12:30~13:00)	
09:00 - 19:00	参加確認 - 時間指定制 レッキ登録	ラリーHQ - スカイホール
14:00 - 20:00	レッキ用トラッキングアプリ RS Lite の個別イベントアクセスコード(および申込者への貸し出しスマートフォン)の配布 - 第9.2.3条参照	SAS オフィス - サービスパーク

11月18日（月）		
09:00 - 16:30	レッキ 1 日目 - 附則 2 参照	
11月19日（火）		
07:30 - 18:00	レッキ 2 日目 - 附則 2 参照	
12:00	ルートノートカー登録締切日 (ラリー1、ラリー2 クルーのみ)	ラリーHQ - スカイホール
15:00 - 18:30	ラリーカー用 FIA セーフティラッキングデバイス配布	SAS オフィス - サービスパーク
11月20日（水）		
08:00 - 16:30	レッキ 3 日目 - 附則 2 参照	
09:00 - 12:00	ラリー1 車両の車検とシーリング	チームのサービス・ベイ (SP)
14:00 - 19:00	その他の全車両の検査と部品シーリング	豊田スタジアム B2 車検場
14:30 - 15:00	タバードメディア・セーフティブリーフィング	ミーティングルーム 豊田スタジアム B2-109
16:00	チームマネージャーミーティング (招待者のみ)	ラリーHQ - スカイホール
17:00 - 18:00	豊田市中心部で P1、P2 のドライバーとマシンを招いてプロモーションを実施。詳細およびラインナップは未定	豊田シティセンター
19:30	ドライバー・セーフティブリーフィング - 第 12.1 条を参照	ミーティングルーム 豊田スタジアム B2-109
19:50	WRC プロモーターによるドライバーとコ・ドライバーの写真撮影。2024 年に初めて WRC に参加するすべてのプライオリティ・クルーに義務付けられている。ヘルメットとオーバーオールが必要。	メディアセンター
20:00	シェイクダウン・スタートリスト発表	デジタル掲示板
11月21日（木）		
09:01 - 10:30	シェイクダウン - P1 ドライバーと指名 P2 ドライバー	鞍ヶ池公園
10:31 - 12:30	シェイクダウン - すべてのプライオリティドライバー	鞍ヶ池公園
12:31 - 14:00	シェイクダウン : P1 を除く全ドライバー	鞍ヶ池公園
12:00 - 13:30	FIA WRC メディアペン	ファンゾーン (西) 豊田スタジアム
15:00	セクション 1、セクション 2 のスタートリスト発表	デジタル掲示板
15:00	サイン会	ファンゾーン (東) 豊田スタジアム
17:05 - 18:40	セレモニアル・スタート	豊田スタジアム
17:30 - 18:25	FIA ミート・ザ・クルー - 指名されたドライバー、コ・ドライバー、チーム代表が参加	豊田スタジアム
18:52	ラリースタート - TC0	豊田スタジアム
11月22日（金）		
06:19	セクション 2 スタート	豊田スタジアム
~18:00	FIA ミート・ザ・クルー、トップ 3 ドライバー	岡崎中央総合公園
20:00	セクション 5 スタートリスト発表	デジタル掲示板

11月23日(土)		
06:14	セクション5 スタート	豊田スタジアム
~18:45	FIA ミート・ザ・クルー、メーカーチーム代表、トップ3 ドライバー	サービスパーク
21:00	セクション8 スタートリストの発表	デジタル掲示板
11月24日(日)		
06:21	セクション8 スタート	豊田スタジアム
14:15	ウルフ・パワーステージ	三河湖
15:15	パワーステージ表彰式	下山保健福祉センターまどいの丘
16:30	表彰式、副賞授与、FIA 記者会見	豊田スタジアム
	FIA セーフティラッキングデバイス返却、第11.8条参照	SAS オフィス - サービスパーク
17:00	最終車検	豊田スタジアム B2 車検場
17:00 - 20:00	臨時運行許可証および仮ナンバープレートの返却	レセプション - サービスパーク
19:00	暫定リザルト発表	デジタル掲示板

3.3 開設時間 - ラリーHQ およびメディアセンター

日付	日	競技事務局	ラリーHQ	メディア受付	メディアセンター
11月11日	月	09:00 - 19:00	-	-	-
11月12日	火	09:00 - 19:00	-	-	-
11月13日	水	09:00 - 19:00	-	-	-
11月14日	木	09:00 - 19:00	-	-	-
11月15日	金	-	09:00-19:00	-	-
11月16日	土	-	09:00-19:00	-	-
11月17日	日	-	08:00-20:00	-	-
11月18日	月	-	08:00-20:00	-	-
11月19日	火	-	08:00-20:00	14:00-18:00	14:00-18:00
11月20日	水	-	08:00-20:00	08:00-18:00	08:00-20:00
11月21日	木	-	08:00-21:00	08:00-18:00	08:00-*
11月22日	金	-	06:00-21:00	08:00-12:00	06:30-*
11月23日	土	-	06:00-22:00	-	06:00-*
11月24日	日	-	06:00-20:00	-	06:30-*
11月25日	月	-	09:00-12:00	-	-

*最後のジャーナリストの退出まで

4 エントリー

4.1 エントリー締切

全選手のエントリーは 2024 年 10 月 21 日（月）23 時 59 分（中央ヨーロッパ標準時）（日本時間 10 月 22 日（火）6 時 59 分）に締め切られる。

4.2 エントリー手続き

WRC マニファクチャラー & チーム、WRC2、WRC3、WRC マスターズカップの競技者でポイント獲得を希望する者は、<https://registrations.fia.com/rally> から入手可能な FIA 標準の電子エントリーフォームを使用してエントリーを行うこと。

FORUM8 ラリージャパン 2024 への参加を希望するノンプライオリティドライバー（FIA ホモロゲーション車両を使用する競技者）は、エントリー締切日までに、FIA ウェブサイトに掲載されている電子エントリーフォームに必要な事項を記入しなければならない。

<https://registrations.fia.com/wrcjpn>。

2024 FIA WRC 競技規則第 12.3.4 条に従ってナショナル/リージョナルカーでエントリーする場合は、ラリージャパンのウェブサイトから入手できる別のエントリーフォームを使用すること。

<https://rally-japan.jp/rje/competitors/document>。

エントリーはエントリーフィー全額を支払い済の場合のみ受理される。エントリーを受理するためには、エントリー締切日である 2024 年 10 月 21 日（月）までに、参加料の支払い証明書（銀行書類をスキャンした PDF コピー）を E メールにてラリー事務局（ENTRY@RALLY-JAPAN.JP）宛に送付しなければならない。

以下の書類を 2024 年 10 月 24 日（木）までにオンラインフォームより提出すること。

- コンペティターライセンス
- ドライバーおよびコ・ドライバーの国際競技ライセンス
- 日本で有効なドライバーおよびコ・ドライバーの自動車運転免許証
- ドライバーおよびコ・ドライバーのパスポートまたは身分証明書
- すべての外国人参加者および／またはドライバーに対する ASN の承認
- 車両登録証
- エントリー車両のホモロゲーションフォームの 1 ページ目（ラリー1 車両は対象外）
- 自動車保険証書

エントリー書類は以下のフォームからオンライン登録すること。

FIA 選手権登録チーム <https://forms.gle/sgd6qQeqC3ehqhnp8>

非 FIA 選手権チーム <https://forms.gle/xT18H9Sx9FzYjSJp7>

エントリーフォームには、**競技者、ドライバー、コ・ドライバーの署名**が必要であり、主催者のウェブサイトに掲載されている免責同意フォームにも、**当事者全員**（競技者、ドライバー、コ・ドライバー）の**署名**が必要である。正式に署名された両書類は、参加確認の際にチーム代表者が印刷した書面にて提示しなければならない。

4.3 参加台数・クラス

最大エントリー数は 50 台である。

50 台を超えるエントリーがあった場合、主催者はこの数を増やす権利、またノンプライオリティドライバーの中からどの申請を受理するかを決定する権利を有する。車両は 2024 年 FIA WRC 競技規則第 12.4.条に基づきクラス分け（またはグループ分け）される。

4.3.1 ナショナル/リージョナル車両

JAF が承認し、FIA に提案し 2024 年 FIA WRC 競技規則の第 12.3 条に準拠した車両。ただし、これらの車両は、2024 年 FIA インターナショナル・スポーティング・コード、附則 J 項第 253 条、および 2024 年 FIA WRC 競技規則（タイヤ、再スタート規則など）に規定されたその他のすべての適用可能な規定および手順に完全に従わなければならない。

クラス		グループ
JR1	2500cc を超える車両	*2000cc を超えるグループ NR4 車両（現行の N4 車両） *Rally 2 車両/AP4 車両/JP4 車両 *2500cc を超える JAF 規定 RJ 及び APRC 国内車両
JR2	1600cc を超え、 最大 2500cc までの車両	* 日本国内の JAF 規則 RJ および APRC 認定車両 - 1600cc 超 2500cc までの自然吸気車両 *日本国内の JAF 規則 RJ および APRC 認定車両 - 942cc 超 1600cc(公称)までの 2WD ターボ車両
JR3	1600cc 以下の車両	*1600cc までの JAF 規定 RJ 及び APRC 国内車両

4.4 エントリーフィー&パッケージ

4.4.1 WRC 登録競技者

FORUM8 Rally Japan 2024 は、WRC プロモーターと豊田市との合意に基づき、全 WRC 選手権（2024 年 FIA WRC 競技規則に規定される WRC、WRC2、WRC3）および WRC マスターズカップ に参戦する全 WRC 選手を含むマニファクチャラーおよび WRC チームのエントリーフィーが免除される。

4.4.2 ノンプライオリティドライバーのエントリーフィー

770,000 円 消費税 10%込み。

4.4.3 レッキのみの参加者

レッキのみの場合の参加費：154,000 円 消費税 10%込み

4.4.4 エントリーパッケージ

マニファクチャラー選手権およびサポート選手権のエントリーパッケージ：2024 年 FIA WRC 競技規則の附則 VI に準拠。

それ以外の競技参加者

サービスエリア	サービスベイのサイズ	6m x 7.5m
車両プレート	サービス	1
	補助プレート	1
書類	特別規則書	website
	ラリーガイド 2	website
	ロードブック・セット	2
	ルートマップ	2
	大会公式プログラム	5
イベントパス	チームパス	6 (豊田スタジアム SSS 自由席入場可)
	チームゲストパス	2 (豊田スタジアム SSS 自由席入場可)

追加補助プレート（各） 77,000 円（消費税 10%込） 最大 2 枚まで
 チームメンバー追加パス（1 枚） 21,000 円（消費税 10%込）。最大 3 枚まで。
 チームゲスト追加パス（1 枚） 21,000 円（消費税 10%込）。
 追加サービススペース: 7,000 円/1 平方メートル

4.5 支払いの詳細

エントリーフィーの支払いは、銀行振込（手数料は送金者負担）またはクレジットカードが利用可能：クレジットカード：Visa/Amex/Diners/MasterCard。銀行振込の場合の銀行口座の詳細は以下の通り：

銀行	豊田信用金庫
支店名	本店営業部
住所	471-8501 愛知県豊田市西町 3-60
アカウント名	ラリージャパン 2024 実行委員会 有限責任事業組合
口座番号	1559-011-9264810
スウィフトコード	ZENBJPJT

銀行振込の際は、ドライバーの苗字と「WRCJPN2024 エントリーフィー」を明記すること。

参加費は、エントリー締切日までに主催者の銀行口座に全額振り込まなければならない。全額の支払いがない場合、エントリーは受理されない。

4.6 払い戻し

以下の場合のみ参加料は全額返金される：

- ・ エントリーが受理されなかった参加希望者
- ・ 競技会が開催されない場合
- ・ エントリー締切前にエントリーを取り下げた参加希望者

その他の状況における部分的な払い戻しは申請毎に主催者独自の裁量によって行なわれる場合がある。

5 保険

5.1 自動車保険(義務)

ラリージャパン参加者のうち、競技車両、レッキ車両、チーム車両が日本以外の国で登録されている場合、日本の道路交通法により自賠責保険への加入が義務付けられている。これは、公道を走行するすべての車両に加入が義務付けられている日本の「強制保険」である。また、ラリーに参加する全ての車両は、ラリー期間中有効な対人・対物賠償責任保険、および人身傷害保険に加入しなければならない。但し、この自動車保険は競技車両、レッキ車両、チーム車両の損害・紛失には適用されない。

5.2 保険への加入

ラリージャパン事務局では、日本国外で登録されたプライオリティ・ノンプライオリティの競技車両、レッキ車両、チーム車両の自賠責保険および任意自動車保険の手配を受け付ける。保険料や条件は車両やドライバーによって異なるため詳細は申込毎に案内を行う。

5.3 大会賠償責任

主催者は、ラリージャパンの開催にあたり、1事故につき43億円を上限とする運営者賠償責任保険に加入している。この保険は、主催者の管理下でない第三者である観客やゲストを対象としている。

5.4 補償の制限

主催者は、競技者が行った不正行為から生じるいかなる結果に対しても、たとえその行為がラリーの規則や各国の法律に反していたとしても、一切の責任を負わない。加えて、エントリーを提出することにより、競技者、ドライバーまたは車両所有者は、主催者に対する本イベントに関連する賠償請求または権利を放棄するものとする。

5.5 ラリー第三者保険

スペシャルステージでも有効なラリー第三者保険は、競技車両にのみ適用される。レッキ車両やチーム車両は主催者によって与えられたナンバープレートやその他の公式な身分証明書が付いたものであろうと、ラリーの公式参加者とはみなされない。従って、ラリーの保険は適用されず、車両の所有者個人の責任となる。

5.6 国内登録車保険

日本で登録された自動車は、少なくとも以下をカバーする傷害保険および賠償責任保険に加入しなければならない；

- | | |
|-------------|---------|
| 1) 対人賠償責任保険 | 無制限 |
| 2) 対物賠償責任保険 | 20 億円以上 |
| 3) 人身傷害保険 | 無制限 |

日本国内で登録されたラリーカーを対象とした任意の第三者傷害・賠償責任保険をラリージャパン事務局で手配可能。保険内容は本条 5.6 で示すものと同じ。

5.7 レンタカー

主催者は、レンタカー会社から借り受けた車両（レッキ車両およびチーム車両）に対する任意の第三者傷害保険および対物保険について責任を負わない。

5.8 事故報告

事故が発生した場合、競技者またはその代理人は、直ちにロードブック背表紙にあるフォームに詳細を記載し（事故発生時刻、場所、状況、破損車両の画像、破損品、負傷者がいる場合はその情報、目撃者の氏名、連絡先）、競技長に提出しなければならない。

5.9 主催者への責任放棄

ラリーに参加することにより、すべての競技者（ドライバー、コ・ドライバー、チーム代表者、その他関係者）は、主催者に対していかなる責任を追及する権利も放棄する。事故が発生した場合、競技者は警察、消防、ラリージャパン組織委員会、損害保険会社の調査等に協力しなければならない。

6 広告と識別

6.1 主催者の広告

識別標識の仕様は附則 4 項のとおり。

6.2 競技ナンバーとラリープレート

競技ナンバー、ラリープレート、広告は、公式車検前に附則 4 に従って車両に固定し、ラリー期間中見えるようにしておかなければならない。

7 タイヤ

7.1 ラリー専用タイヤ

2024 年 FIA WRC 競技規則第 13 条、第 14 条、第 15 条に加え、以下の種類のタイヤの使用が認められる：

PIRELLI	Cars in class RC1	Cars in class RC2	Cars in class RC3
1st choice (Hard)	235/40-18 PZERO RA WRC HB	235/40-18 RA5A	205/45-17 PZERO RA5
2nd choice (Soft)	235/40-18 PZERO RA WRC SB	235/40-18 RA7+C	205/45-17 PZERO RA7+A
Wet	235/40-18 CINTURATO WRC RWB	235/40-18 CINTURATO RWC	205/45-17 CINTURATO RW1C

すべての 4WD マシンは、FIA 公認タイヤメーカーである PIRELLI（ピレリ）のタイヤを使用しなければならない。これはすべてのナショナル 4WD カーにも適用される。ラリー前にタイヤを購入した場合、そのタイヤはラリー前の公式車検前にサプライヤーに提示し、バーコードと RFID によるチェックを受けなければならない（2024 FIA WRC 競技規則, 第 13.2.1 条）。

2WD 車の場合、タイヤのメーカーとタイプは自由である。ただし、競技者は以下を遵守すること：

- 2024 FIA WRC 競技規則 第 13.1.4 条:各タイヤには、2023 年 FIA 公認のバーコードサプライヤーが提供するバーコード番号を付けなければならない。
- 2024 FIA WRC 競技規則 第 13.3.1 条:
 - ラリー前の公式車検では、タイヤメーカーが FIA によって記録される。
 - ラリー中、すべてのタイヤは同じタイヤサプライヤーのもでなければならない。
- 2024 FIA WRC 競技規則 第 13.3.2 条:ターマックタイヤは、附則 V に準拠し、FIA によってホモロゲーションされたものでなければならない（FIA ウェブサイトに掲載されているリストを参照のこと）。RGT 車については、2024 年 FIA WRC 競技規則第 13.4.2 条参照。

7.2 ラリーで使用するタイヤの数量

2023 年 FIA WRC 競技規則 第 15.1 条に基づき、全イベントにおけるタイヤの最大本数は以下の通りである：

	Rally1 cars	All other priority cars	All other cars
1 st choice	28	26	-
2 nd choice	22	20	-
Wet	12	12	-
Maximum total number (including Shakedown)	28	26	26

7.3 タイヤオーダー

タイヤの注文は **2024年9月12日（木）** までに、ラリージャパン・ウェブサイトにあるピレリ・オーダーフォームから行うこと。

7.4 レッキ用タイヤ

アスファルト用市販タイヤは、EマークまたはDOT公認のロードホモロゲーションタイヤに限る。

7.5 タイヤマーキングゾーン

タイヤマーキングゾーンは TC0, TC1D, TC4C, TC9F, TC12C, TC15C, TC16D, TC19C の後に設ける。シェイクダウンのタイヤマーキングゾーンは、シェイクダウンスタートライン前のテクニカルゾーンとする。

8 燃料

8.1 一般条件

すべてのプライオリティドライバーは、FIA 指定のサプライヤーである P1 が提供する FIA 燃料を使用しなければならない。

ノンプライオリティドライバーは、プライオリティドライバーと同じ手順とルールに従った FIA 燃料か、ロードブックに記載されたラリールート沿いの給油所のポンプから競技車両に直接給油される市販のポンプ燃料のいずれかを使用することができる。

サービスパーク内での給油は禁止される（缶、ドラム缶、またはそれに類するものからの給油は、燃料タンクの交換に関する規定 - 2024 FIA WRC 競技規則の第 58 条に詳述されている場合を除く）。

8.2 FIA 燃料-注文方法と価格

燃料の注文システムは完全にオンライン化されており、事前の登録 (<https://order.p1fuels.com>) が必要となる。詳細な手順は、登録/ログインの前に、前述のウェブサイトを確認のこと。

燃料および給油サービスの料金は、1 リットルあたり 6.82 ユーロ + 付加価値税で、ラリーカーに給油される。燃料給油前に、代金の全額を支払っていることが供給条件となる。未使用分の燃料代はラリー終了後に返金される。

燃料の注文方法に関する質問は、motorsports@p1fuels.com まで直接問い合わせのこと。

8.3 FIA 燃料 - 注文締切日

2024 FIA WRC 競技規則第 62.2.1 条に規定されているとおり、競技者は大会の 10 週間前（2024 年 9 月 12 日木曜日）までに、P1 フェューエルズに必要な燃料を通知しなければならない。

8.4 FIA 燃料 - 給油

FIA 燃料は、ロードブックに記載された指定給油ゾーン（RZ）（豊田スタジアムサービスパークおよび 3 ヶ所のリモート給油ゾーン）のみで給油可能である。豊田スタジアムの FIA 燃料給油ゾーンは、**シェイクダウン中、TC1D、TC9F、TC16D の後、SS20 の前**に利用できる。

リモート給油ゾーン（FIA 燃料給油のみ）を以下の 3 ヶ所に設置する：

- 11 月 22 日（金）設楽 SS3、SS4、SS6 の後 [N35 06 00.2 E137 34 39.2](#)
- 11 月 23 日（土）恵那 SS11、SS13 の後 [N35 26 56.4 E137 24 47.4](#)
- 11 月 24 日（日）下山 SS18 の後 [N35 02 26.1 E137 19 08.3](#)

給油中、クルーは車外に待機すること。作業員が給油管を取り付ける際はクルーのうち一人が給油準備を行う。クルーは給油者に必要な燃料の量を指示する責任を負う。クルーは希望する量の燃料給油後、コネクター等を閉じ固定すること。給油ゾーンでの携帯電話の使用は禁止する。

FIA 燃料を使用しないノンプライオリティドライバー

FIA 燃料を使用しないノンプライオリティドライバーは、豊田スタジアムの FIA 燃料給油ゾーンを通過し、そのまま給油ゾーン脇の道路を走行する。2024 FIA WRC 競技規則第 62.3.7 条は安全上の理由から免除され、チームメンバーはロードブックに記された給油場所でアダプターをクルーのために持参し、給油後にアダプターを持ち帰ることが許可される。チームメンバー2名は給油の補助のみ行うことができ、それ以外の補助や作業は禁止される。

9 レッキ

9.1 登録手続き

競技参加者は、レッキ登録用紙（ウェブサイト／ラリーガイド 2 参照）にレッキ車両の詳細、ドライバーとコ・ドライバーの氏名、ラリー期間中の競技参加者の宿泊先、チームの連絡先電話番号と E メールを記入の上、事前に電子メールで以下の宛先に登録書類を送信すること。

entry@rally-japan.jp

レッキ登録用紙はレッキ開始前に記入済みであること。FIA プライオリティ 1 ドライバーの場合、書面で正式に指定されたチームメンバーが資料を受け取ることができる。その他のクルーは本人が直接登録しなければならない。

クルーのレッキ車両が何らかの理由で変更される場合は、事務局に代替車両の詳細を報告しなければならない。

9.2 国内規制、制限速度

9.2.1 通過回数

クルーは各スペシャルステージを最大 2 回まで走行することが認められている。レッキは附則 2 のレッキスケジュールに従って行わなければならない。

SSS1/16/20 のレッキは、各クルーとも豊田スタジアムステージを 2 周までとする。いかなる場合も、各クルーの豊田スタジアムステージのレッキ時間は 10 分以内とする。

レッキ中は交通法規を遵守し、抑制された速度でラリーの進行方向と同方向にのみ走行する。スペシャルステージへの入退場は、必ずマーシャルが入退場時間を記録するスタート&ストップコントロールから行うこと。

9.2.2 速度制限

レッキ中、スペシャルステージの最高速度は、交通標識やロードブック、ブルテンにそれ以下の制限速度が示されていない限り、時速 60km である。

道路が非常に狭い場所もあるため、レッキ中は細心の注意が必要である。スペシャルステージを走行する際は、必ずヘッドライトを点灯すること。

レッキ中、スペシャルステージは一般車両や居住者の通行は禁止されていないことを認識すること。競技者は、他の交通やステージ周辺の住民に危険や迷惑をかけないように走行しなければならない。スピード違反やその他の道路違反を防止するため、厳重な取締りが行われる。レッキ中の過度なスピード違反は、競技長が罰金を科す（2024 年 FIA WRC 競技規則第 34 条 2 項）。

9.2.3 レッキ用トラッキングシステム

2024 FIA WRC 競技規則 35.4.4 を参照し、全ての競技者は iOS または Android スマートフォンを 1 台用意し、FIA オフィシャルサプライヤーである STATUS AWARENESS SYSTEM (SAS) が開発したスマートフォン用アプリ RS Lite をレッキ車両に装備しなければならない。SAS は、レッキ登録時に個別のイベントアクセスコードを配布する。

必要であれば、SAS からデバイスのレンタルも可能である。これらは、SAS のウェブサイトイベントアクセスコードを購入する際に申し込む必要がある。

支払い

全選手：€40 + スマートフォン端末レンタル（オプション）：€100

支払いは SAS のウェブサイトからオンラインで事前に行うこと：

<https://wrc.statusas.com/shop/recce/>.

9.2.4 レッキ車両の識別

レッキに登録された各クルーには、3 組のゼッケンが交付される。大きなゼッケン 2 セットは、レッキ車両の後部サイドウィンドウに貼らなければならない。小さい番号のセットは、フロントガラスの上部／中央部に貼らなければならない。

9.3 レッキのみの参加者

適切な国際ライセンスを持ち、ラリーにエントリーしていないドライバーは、すべてのスペシャルステージのレッキに参加することができる。レギュレーションは完全に尊重されなければならない。主催者は申請を承認しなければならない。

レッキ登録用紙は、ラリーガイド 2 および大会サイトで入手できる。 www.rally-japan.jp.

レッキのみの参加費は 154,000 円（消費税 10% 込み）。

10 参加確認

10.1 参加確認の第一段階 - 事前に送付する書類

参加確認の一部は事前に行われる。競技参加者は、すべての必要書類（第 4.2 条 参照）を、エントリー締切日の **2024 年 10 月 24 日** までにオンラインフォームに登録すること（リンクは参加者に直接 e-メールで送付する）。

10.2 参加確認の第二段階 - エントリーシートへの署名とすべての書類の提出

競技参加者は 11 月 17 日（日）の個別に割り当てられた時間にすべてのイベント資料（レッキおよびラリー）を受領するが、その際に署名済みのエントリーフォームを提出する必要がある。エントリーフォームおよび免責同意書（ラリーウェブサイト入手可能）には、競技者およびドライバーの署名が必要である。

この参加確認の第 2 部では、第 4.2 項に記載された書類の原本を提出しなければならない。

さらに、以下の書類が必要となる：

- 本規則第 5 条に基づく保険書類
- 日本国内で登録された車両で競技に参加するクルーは、車検証および競技用車両保険証書のコピーが必要である。

この第 2 部の事務的な確認とすべての競技用マテリアルの回収は、クルーまたは競技者代理人が行うことができる。

10.3 参加確認（第二段階）の場所と時刻

場所 豊田市八幡町 1-20 スカイホール豊田 サブホール(2F) ラリーHQ

[N35 04 52.4 E137 09 47.8](#)

11 月 17 日（日）

時間: 個別の時間を後日通知

11 車検、シーリング、マーキング

11.1 会場とタイムテーブル

ラリー1 車両は 11 月 20 日（水）にサービスベイで封印される。それ以外の車両は、11 月 20 日（水）に豊田スタジアム（B2 パーキング）で封印が行われる。個別の封印時刻は公式通知で発表される。

11.2 マッドフラップ

附則 J 項、第 252.7.7 条に準拠したマッドフラップ（全輪）の装着装着は認められるが、義務ではない。

11.3 ウィンドウ/ネット

銀色または着色されたフィルムは、リアウィンドウとリアサイドウィンドウにのみ使用できる（附則 J 項、253.11 条）。飛散防止フィルムは同条項に従って使用しなければならない。ウィンドウネットは使用できない。

リア・サイド・ウィンドウに装着される銀色または着色フィルムは以下のものでなければならない：

- 直径 70mm の円形に相当する開口部があり、乗員や車内が確認できること。

11.4 シーリングとマーキング

ギアボックスとディファレンシャル封印のために車検前にサンプガードを取り外すこと。外したガードは計量のために車両と一緒に車検に持ち込まなければならない。車両の封印は、2024 年 FIA WRC 競技規則第 16 条～第 17 条に従って行われる。

車両のシャーシとシリンダーブロックにもマーキングが施される（2024 FIA WRC 競技規則第 31.1.6 条）。

11.5 ドライバー安全装備

公式車検では、競技参加者は使用予定のヘルメットや FHR を含むすべてのウェアを提出しなければならない。装備の状態と附則 L 項第 III 章への準拠がチェックされる。また、安全装備に関する情報は附則 5 を参照のこと。

11.6 ノイズレベル

公式車検にてノイズチェックが行われる場合がある（最大 103db/3500rpm - 2024 年 FIA ISC 附則 J 項に準拠）。この制限値を超える車両は、公式車検を合格することができない。

11.7 車載カメラ

車載カメラの使用を希望する競技者は、遅くとも 2024 年 11 月 11 日（月）までに WRC 認定ポータルから申請しなければならない。

2024 年 WRC シーズンに初めて OBC を登録する者は、まずこのリンクを利用すること：

<https://bit.ly/OBC2024Registration>.

すでに 2024 年の OBC を申請している人は、このリンクから登録すること：

<https://bit.ly/WRCOBCForm>.

認証ステッカーは参加確認時に入手し、車検前に車載するカメラに貼付しなければならない。

カメラおよびカメラレコーダーの固定は 2024 年 FIA 国際競技規則附則 J253.2 に準拠しなければならない。

11.8 FIA セーフティトラッキングデバイス

2024 FIA WRC 競技規則第 53.2.1 条により、すべての競技者は、FIA セーフティトラッキングデバイスの装着準備を車両に行わなければならない。ラリーのための FIA セーフティトラッキングデバイスのデポジットは徴収されないが、発生した損害はすべて競技者に後日請求される。

受取と返却の時間と場所は本規則第 3 条 2 項を参照のこと。

装置が正しく機能し、取り付けられているかは、車検時にチェックされる。設置および操作方法は、本規則の附則 6 に規定されている通り、ラリーウェブサイトで購入可能である。

FIA セーフティトラッキングデバイスは、最終パルクフェルメにおいて、車検員の監視の下、チームメンバーが取り外すことができる。いずれの場合も、スチュワードがパルクフェルメの解除を許可してから 1 時間以内に、デバイスをサービsparkの STATUS AWARENESS SYSTEM (SAS) に返却しなければならない。

競技者がリタイアした場合、トラッキングユニットと関連ケーブルは、できるだけ早くサービsparkの SAS オフィスに返却しなければならない。

11.9 ハイブリッド詳細 (2023 FIA WRC 競技規則 附則 XV)

Reference version of HY documentation and user guide: WRC-H-Documentation_20240110_RaceSystems.zip Max SOC to be defined in the documentation and user guide: 80 % (see HPS01 User Guide / Conditions of use) Min. recovered energy threshold to define a "valid regen": 30 kJ Min. recovered energy threshold to terminate a hybrid boost: 3 kJ Regen energy counter reset: The regen energy counter is reset when the boost energy counter goes over 0.5 kJ	Maximum energy released per hybrid boost:		
	SS	Length [km]	Hybrid Boost [kJ]
	SD	2,75	230
	1 / 16 / 20	2,10	240
	2 / 5	23,67	100
	3 / 6	19,38	100
	4 / 7	17,37	120
	8 / 9	2,54	230
	10 / 13	16,07	130
	11 / 14	11,60	160
	12 / 15	22,79	100
17 / 19	20,04	100	
18 / 21	14,01	140	

Rally1 車両：安全上の理由から、公道区間でのハイブリッド・デバイス (HPS) の充電/再充電は、車両が走行中 (車両の GPS 速度が 0km/h 以上) のみ許可される。

12 その他の手続き

12.1 ドライバーズ・セーフティ・ブリーフィング

2024 年の WRC に初参加のドライバーおよびコ・ドライバーは、**11 月 19 日 (火) 21:00** までに FIA e ラーニングコースを修了し、FIA セーフティトラッキング・デバイスのアセスメントに合格する必要があるほか、**11 月 20 日 (水) 19:00** からミーティングルーム (豊田スタジアム B2-109) で行われるセーフティブリーフィングに出席する必要がある。e ラーニングコースの受講方法は、エントリーリスト発表後、競技者宛にメールで通知する。

12.2 シェイクダウン

スケジュール:

- 09:01 - 10:30 P1 およびノミネートされた P2 ドライバー
- 10:31 - 12:30 全プライオリティドライバー
- 12:31 - 14:00 P1 以外の全ドライバー

すべての P1 ドライバーおよびノミネートドライバーは、FIA および WRC プロモーターと協議の上、主催者が決定した間隔で、シェイクダウンスタートリストに記載された順番でシェイクダウンの第 1 走を完了することが求められる。

この最初の走行のスタートリストは、2024 年 11 月 20 日（水）18:00 に発表される。公表されたチェックイン時間（TC および SD スタート）から逸脱した場合は、スチュワードに報告され、ペナルティを課される場合がある。

テクニカルゾーンは、TC とシェイクダウンスタートの間に予定されている 5 分に含まれる。P1 ドライバーとノミネートドライバーは、第 1 走終了後、1 分間隔でシェイクダウン走行を続けることができる。

P2、P3 ドライバーはシェイクダウンで最低 1 回走行しなければならない。

ロードブックに記載されたリモートサービスエリアは、すべての競技者に利用可能である。エントリーしたクルー 1 名につき 1 台のサービスカー（サービスまたは Auxiliary のプレートを付けた車またはバン）が以下の通り認められる：

- SD スタートリストによる P1 および P2 のアクセスは 8:00 から
- その他のプライオリティドライバーは 9:30 から入場可能。
- - ノンプライオリティドライバーは 11:30 から入場可能

12.3 公式時間

ラリー中の公式時刻は GPS の時刻である。タイムゾーンは日本標準時（UTC +9 時間）。

12.4 セレモニアル・スタート

スタートセレモニーは 11 月 21 日（木）に豊田スタジアムで行われる。詳細は公式通知で発表される。

スタートセレモニー終了後、クルーは直接 TC0 に移動もしくは時間が許せばサービスベイに立ち寄ることも可能。

12.5 スタート順と間隔

スタート順は、FIA WRC 競技規則 41.2 項に従う。SS16 と SS20 について、主催者は観客の興味を高めるペアの組合せとするためにスタート順を変更することができる。

P1 ドライバーは 3 分間隔、その他のドライバーは 2 分間隔でスタートする。競技長は安全上の理由により、スチュワードの許可を得た上で、ドライバーの走行順と走行間隔の変更することができる。

スーパースペシャルステージ（豊田スタジアム、岡崎中央総合公園）およびパワーステージでは、当該セクションのスタートリストに記載された時間以外のスタート間隔を使用することができる。

12.6 タイムコントロール手順とタイムカード

ラリー全体（シェイクダウンを含む）のタイムカード一式は、参加確認時にラリーマテリアルと一緒に渡される。全クルーは、少なくとも 1 日分のタイムカード一式を車内に携行することが必須である。

タイムコントロールの手順は、2024 年 FIA WRC 競技規則（第 43 条、第 44 条、第 46 条、第 48 条）に記載されている通り。

タイムカードへの記入は、競技者用ボックスへの記入とカーナンバーの記入を除き、ラリーオフィシャルが行うものとする。

12.7 スペシャルステージのスタートシステム

スペシャルステージでは、標準的な SAS のスタート装置を使用してスタートする。スタートライトシーケンスは、2024 年 FIA WRC 競技規則附則 VII に記載されている通り。

12.8 スーパースペシャルステージの進行

12.8.1 岡崎シティ・スーパースペシャルステージ

SSS8 を終了した車両は、SSS8 を開始した車両と交互に SSS9 を開始する。スタート間隔は全車 1 もしくは 2 分とする。

12.8.2 豊田スタジアム SSS

11 月 21 日（木）、全車両はスタートリストに従って TC0 からサービspark を出発する。

11 月 23 日（土）P1 クルーは、TC15A で割り当てられた所定の時間に従い、TC15C にチェックインする。その他のクルーは TC15B で割り当てられた予定時刻の 45 分後に TC15C にチェックインすること。

11 月 24 日（日）、P1 クルーは TC19A で割り当てられた所定の時間に従い、TC19C にチェックインする。その他のクルーは、TC19B で指定された予定時刻の 15 分後に TC19C にチェックインすること。

進行方法

- ロードセクションでのタイヤやブレーキウォーミングアップは禁止とする。
- SSS スタート地点の TC (TC1/TC16/TC20) に 2 台 1 組で同刻にチェックインする。
- TC チェックイン後、マーシャルの指示に従い左レーンのスタートラインに移動する。
- スタートラインでは、マーシャルの合図により SSS を半周（約 500m）し、タイヤのウォームアップを行う。
- タイヤウォーミングラップ中の追加ライトの使用が認められる。SSS 走行時については、競技長が許可した場合のみ許可され、その場合は TC でクルーに知らされる。
- タイヤウォーミングラップ終了後、1 号車は左側のスタートレーンへ、2 号車は右側のスタートラインへ直進する。
- スタートラインでのタイムカードの受け渡しは行わない。実際のスタートは、TC で与えられた暫定スタート時刻と同じとする。スタートが遅れた場合、ステージ終了後の STOP コントロールにて実際のスタート時刻を修正する。
- スタートは 2 台 1 組とし、左車線と右車線に 1 台ずつ配置する。
- SSS のスタートは SAS 標準のスタート装置により行われる。
- スーパースペシャルステージは競技場内を 2 周する（例：左レーンからスタートした車両が 1 回目に右レーンのスタートラインに戻ってくる＝ハーフウェイ、2 回目に左レーンのスタートラインを通過する＝フライングフィニッシュ）。
- フライングフィニッシュに近づいた時点で、各レーンのチェッカーフラッグが振られる。
- SSS を完了した車両は、ロードブックの地図に記載されている通り、次の周回の途中で遅滞なくスタジアムから退出しなければならない。
- 5 分以内に SSS を完了できなかったクルーは、フラッグが提示され（またはレッカー移動され）、最速タイムに 2 分を加算した想定タイム（「マキシマムタイム」と呼ばれる）が割り当てられる。実際のタイムがこのマキシマムタイムを上回ったクルーには、マキシマムタイムが割り当てられる。
- そのクルーがステージ終了後にリタイアした場合、2024 年 FIA WRC 競技規則第 54 条により、そのクルーはリタイアしたものとみなされる。再スタートの手順および関連するペナルティについては、2024 年 FIA WRC 競技規則第 54 条が適用される。

- SSS の走行が中断された場合、赤旗および/またはコース上のコンクリートバリアに設置された赤色灯によりドライバーに合図が送られる。この合図があった場合、ドライバーは直ちに速度を落とし、マーシャルの指示に従わなければならない。このルールに従わない場合、スチュワードの判断によりペナルティが課される。

12.9 リタイア後の再スタート

セクションを完走できなかったクルーは 2024 年 FIA WRC 競技規則第 54 条に則りオーバーナイト・リグループの次のセクションのスタートから再スタートするものとする。

ラリーを再スタートするクルーは、遅くともオーバーナイト・リグループ後の次のセクションのスタート 4 時間前までに、オーバーナイト・パルクフェルメに車両を持ち込まなければならない。

再スタートしない場合、競技者はロードブックにある用紙に必要な事項を記入し、スタートリストの発表前にできるだけ早く主催者に提出しなければならない。

プライオリティ・ドライバーが運転する車両については、最大 3 時間 (P1 は 4 時間) の特別タイムカードが使用される。

12.10 サービス B, D, F

サービス B - 45 分

11 月 22 日 (金) 夜のサービスは、2024 年 FIA WRC 競技規則第 59 条に基づき、全クルーがフレキシ・サービスとする

サービス D - 45 分

11 月 23 日 (土) のイブニング・サービスは、すべての P1 クルーがフレキシ・サービスとして、それ以外のクルーは通常通り行われる。

- a) **P1 クルー:** TC15A では、すべての P1 クルーに TC15C のチェックイン時間が与えられる。テクニカルチェックの後、すべての P1 クルーは TC15B を停車することなく通過し、各チームが設置したロープ/テープで隔離されたサービスベイに車両を移動する。フレキシサービスが開始されると、チームによってロープ/テープが外され、ラリーオフィシャルがタイムカードに開始時刻 (hh:mm) を記録する。サービス終了後、ラリーオフィシャルはタイムカードに終了時刻を記録し、クルーが TC15C へ走行するまで、車両はチームによって設置されたロープ/テープによって再び隔離される。45 分を超えるサービスはスチュワードに報告され、たとえクルーが予定時刻に TC15C にチェックインしたとしても、タイムペナルティが適用される。
- b) **その他のクルー** TC15A では、他のすべてのクルーに TC15B へのチェックイン時間が与えられ、テクニカルチェックの後、クルーはリグループに駐車しなければならない。その後、クルーは TC15B に所定の時間 (45 分間のサービスタイムの開始時間) にチェックインしサービスに向かう。サービス終了時刻は 15C でのチェックイン時刻となる。

サービス F - 15 分

11 月 24 日 (日) のサービス F は、上記のサービス D と同様に行なわれるが、本サービスの所要時間は 15 分となる。

12.11 パワーステージ

2024 FIA WRC 競技規則第 50 条により、SS21 三河湖はパワーステージとして行われる。

12.12 認められるアーリーチェックイン

TC1A、TC9C、TC16A、TC21A では、ペナルティなしでアーリーチェックインが認められる。
また、TC9A と TC15A では、ドライバーがメディア対応の義務を果たしたと FIA メディアデレゲートまたはナショナル・プレスオフィサーによって認められた後、アーリーチェックインが許される。

12.13 カーウォッシュ

洗車サービスは、**シェイクダウン後**と **TC9A、TC15A、TC19A、TC21A** の前で提供される。カーウォッシュでの洗車は義務でないが、サービスエリア内での洗車は禁じられる。

12.14 ラリー1車両のHEVゾーン

ラリー1 車両は木曜日朝にシェイクダウンのためにサービスベイを離れる際からサービスパーク内、およびロードブックに記載されているすべての HEV ゾーンにおいて電気モードで走行しなければならない。ただし、下記に於いてはサービスパーク内を電気モードで走行することは義務付けられていない：

- セレモニアルスタートからサービスベイまで
- TC0 と TC1A の間
- TC15C と TC16A の間
- TC19C と TC20B の間
- TC20B を出るとき

12.15 オーバーナイト・パルクフェルメ

テクニカル・トラブルにより、オーバーナイト・パルクフェルメからタイムコントロールまで走行できない車両は主催者がサポートする。ただしタイムコントロールの手続きにはすべて従わなければならない。遅延によるペナルティは適用される。

ラリー1車両のみ：2024 FIA WRC 競技規則第 63.2 条の例外事項として 2024 FIA WRC 競技規則第 2.13 条に基づき、セクション 2、5、8 のスタートにおいて以下の運用を行う：

各メーカーの代表者 1 名とハイブリッドシステム供給者の代表者は主電源が投入された際に車両の高電圧システムが正常に起動することを確認するため、競技者の車両のスタート予定時刻の 20 分前に、車検員の監視の下パルクフェルメに入ることが許可される。必要であれば、ハイブリッドシステム供給会社の担当者がラップトップを車両に接続し、システムのリセットを行うことが許可される。それ以外の作業は禁止されている。

車両を夜間のパルクフェルメに駐車する場合は、MSD を OFF にしなければならない。

12.16 メディアゾーン

すべてのプライオリティドライバー（要請があればコ・ドライバーも）は、最低 15 分間、または FIA メディアデレゲートから退出許可が出るまで、メディアのインタビューに応じなければならない。

メディアゾーンは以下に設置される： サービスパーク TC9A、TC15A、TC19A、TC21A、稲武 TC4A、中津川 TC12A。

メディアゾーンへの立ち入りは以下のように制限されている：

-FIA メディアデレゲートにより入場登録されたメディアゾーン NFC タグを持つ公認メディアまたはチームメディア関係者。

- FIA メディアデレゲートがメディア業務を行うと認めたチーム責任者またはチーム代表者で、FIA メディアデレゲートから発行された今大会のメディアゾーン NFC タグをパスに付けている者。

-赤色のオールアクセスパス所持者。

FIA メディアデレゲートが許可し、適切なパスとアクセスを承認した者以外は、メディアゾーンに入ることはできない。

NFC タグ（レッド・オールアクセスパスおよびグリーン・メディアパスを除く）の交付および有効化のリクエストは以下に E メール送付で行う： FIA メディアデレゲート (vdussausaye@fia.com)。日本時間 2024 年 11 月 19 日（火）15:00 までに送付のこと。

12.17 FIA WRC メディアペン

FIA WRC メディアペンは、2024 年 11 月 21 日（木）12:00～13:30 に豊田スタジアムのファンゾーン（西）で開催される。FIA WRC メディアペンは、すべての P1 ドライバー、P2 ドライバー、P1 マニュファクチャラーチーム代表者、および FIA メディアデレゲートまたはナショナル・プレス・オフィサーから出席要請されたドライバーが出席することが義務付けられている。出席者は、最低 30 分間、もしくは FIA メディアデレゲートが退席させるまで立ち会うこと。P2 ドライバーは 12:45 以降の来場が推奨される。

12.18. ドライバーのプロモーション活動

11 月 20 日（水）17:00 - 18:00 豊田中心部

P1、P2 の指名されたドライバーと車両によるプロモーション活動

11 月 21 日（木）15:00～15:50 豊田スタジアム ファンゾーン（東）

全 P1 クルーおよび一部のクルー対象：詳細は公式通知にて発表

11 月 22 日（金）～17:30→岡崎リグループ

全クルーが 10 分以上のサイン会を実施。詳細は COC コミュニケーションにて発表。

12.19 フィニッシュ進行

TC21A およびテクニカルチェック終了後、全クルーはロードブック記載の豊田スタジアム表彰台ホールディングエリアにパルクフェルメ規則に従い入場し、マーシャルの指示に従うこと。特に指示がない限り、全クルーは 16 時 25 分までに車両に戻る。非表彰対象者/車はホールディングエリアでのメディアインタビューの後、パルクフェルメに直接移動する。表彰対象車はフィニッシュセレモニー終了後、車両はクルー、チームメンバーによって、また指示があった場合はその通りの方法でパルクフェルメまで移動する。

すべての P1 ドライバーと各カテゴリーの表彰対象者は表彰後、FIA メディアデレゲートに退席を指示されるまでメディアのインタビューに応じる必要がある。

12.20 エキシビジョン・ドライビング

専用エリアで特別に許可されている場合を除き、スペシャルステージ以外の場所でのエキシビジョン走行（ドーナツ走行）は、適切なスペースがないため厳禁とする。違反した場合、スチュワードにより最低 5 分のタイムペナルティが科される。

「ドーナツ」は、TC8 終了後のタイヤウォーミングゾーン開始時に指定されたエリアにて許可される。

12.21 タイヤウォーミングゾーン

2024 年 FIA WRC 競技規則第 44.4 条に従い、スペシャルステージの TC とスタートの間はタイヤウォーミングゾーンに指定され、ゾーンは案内のボードによって明示される。タイヤウォーミングゾーンの終了後にタイヤウォーミングとみなされる走行があった場合は、スチュワードに報告される。

タイヤウォーミングゾーン以外の場所でのタイヤ暖機（ジグザグ走行）は厳禁とする。違反した場合、罰金 1.000 ユーロが科され、競技長から競技者に通知される。それ以上の違反はスチュワードに報告される。

12.22 タイヤフィッティングゾーン

2024 年 FIA WRC 競技規則第 60 条により、タイヤフィッティングゾーンは 11 月 22 日（金）SS4 終了後に稲武どんぐり工房において、また 11 月 23 日（土）SS12 終了後に中津川公園にて行われる。

TFZ へのタイヤ輸送に関する詳細は、COC コミュニケーションにて発表される。

12.23 特別な場合の手続きについて

12.23.1 スペシャルステージでのインシデント／赤旗手順

全ての競技者は、2024 年 FIA WRC 競技規則第 53.3 条、第 53.4 条、第 53.5 条を遵守すること。

12.23.2 サービスパーク内の消火

すべての競技者は、割り当てられたサービスエリアの範囲内に、承認された消火設備（消火器）を用意しなければならない。消火器は、ドライパウダー、AFFF、または FIA によって許可された他の消火剤でなければならない。少なくとも 4.5kg でなければならない。

12.23.3 環境へのダメージ

故意に環境に損害を与えたクルーやチームメンバーは、スチュワードに報告され、ペナルティーを課されることがある。環境破壊には、しかし以下のようなものが含まれる：

- ゴミの不法投棄、地面に液体をこぼす行為
- 樹木、動植物の故意の損傷

12.23.4 携帯電話の使用について

日本の交通法では、運転中の携帯端末の使用は違法とされている。ラリー期間中はこれを監視し、違反した場合はすべてスチュワードに報告される。

12.24 ルートノートカー

2024 FIA WRC 競技規則第 9.5 条によりプライオリティ 1 およびプライオリティ 2 のドライバーに許可される。

ルートノートカーのドライバーは、国際運転競技ライセンスが必要である。すべてのルートノートカーは、主催者から与えられた識別ステッカーを貼付すること。

ルートノートカーの登録フォームは、本規則第 3.2 条に詳述されている通り、主催者に提出しなければならない。

12.24.1 特別規定

- スペシャルステージ内の制限速度は時速 60 km/h とする。スペシャルステージ間のロードセクションではすべての国内交通規則を尊重しなければならない。ルートノートカーのクルーは、ラリーと同じ方向に、周囲に注意を払い抑制された速度で進行しなければならない。
- これらの規定に違反した場合、スチュワードの裁量で課されるペナルティ以前に主催者が発行した識別ステッカーは即座に没収される。

12.24.2 ルートノート車の GPS トラッキングシステム

すべてのルートノート車には、レッキ時に使用したスピードコントロールデバイスを装備しなければならない。

12.24.3 ルートノート・エクスチェンジ・ポイント

COC コミュニケーションで発行される。

12.24.4 ルートノートクルーの最終入場時間

ルートノートクルーのスペシャルステージ（およびシェイクダウン）への進入は、最初のラリーカーのスタート予定時刻の 90 分前までとする。SSS1/16/20、SS19 は RNC 禁止とする。

13 オフィシャルの識別

ステージ関係者は全員、識別できるタバードを着用すること。

セーフティ・マーシャル	オレンジ色と文字
ステージセーフティオフィサー	オレンジ色に白のストライプと文字
レスキュー	オレンジに白のストライプと文字
ポストチーフ	青地に白のストライプと文字
ポスト・マーシャル	青と文字
メディア	ブルーベスト（パーマネントメディア）／ブルー＆ネイビー＆テキスト
TV クルー	オレンジベスト（パーマネント TV クルー）／オレンジ＆ネイビー＆テキスト
スペシャルステージコマンダー	赤地に白のストライプ&文字
競技者リレーション・オフィサー	赤地に白のストライプ&文字
メディカル	白地に青のメディカルマーク&文字
ラジオ	黄色地に青のラジオマーク
車検委員	黒地に白のストライプ&文字
パブリックセーフティ	ゴールド&文字
ボランティア	ピンクと文字
ウェザークルー	黒と緑と文字(METEO CREW)

13 賞典

表彰式はフィニッシュポディウムで行われ、以下の選手にトロフィーと賞が授与される：

総合	<ul style="list-style-type: none"> • 総合優勝 • 総合 2 位 • 総合 3 位
マニファクチャラー	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝マニファクチャラー
WRC2 & WRC3 (各)	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝 • 2 位 • 3 位
WRC2 チャレンジャー選手権	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝
WRC マスターズカップ	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝
JR 賞(各クラス)	
• JR1	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝 • 2 位 • 3 位
• JR2	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝
• JR3	<ul style="list-style-type: none"> • 優勝

14 再車検とデポジット

15.1 再車検の場所・時間

再車検は、2024年11月24日（日）17:00より豊田スタジアム B2 駐車場にて行われる。

ラリー終了後の再車検対象車両は、最終タイムコントロールで通知され、表彰式終了後、ドライバーまたはチーム代表者の運転で再車検に向かうことができる。車検委員が車両の分解を希望する場合は、工具を携えた十分な人数のメカニックが再車検に立ち会うこと。

15.2 抗議保証金

抗議保証金は1,000ユーロとする（2024年FIA WRC 競技規則第65.2条参照）。

抗議のために、明確に定義された車両部分（エンジン、トランスミッション、ステアリング、ブレーキシステム、電気系統、車体など）の分解および再組み立てを必要とする場合、2024年FIA 国際競技規則第13.4.3条に従って、スチュワードが追加保証金を指定する場合がある。

作業および車両の輸送にかかった費用は、抗議が根拠のないものであった場合は請求者が、抗議が支持された場合は抗議を受けた競技者が負担するものとする。

抗議が根拠のないものであり、抗議によって発生した費用（精査、輸送など）が（追加）保証金の額を上回る場合、その差額は請求者が負担するものとする。逆に費用が少なければ、その差額は返還される。

15.3 再審査保証金

再審査保証金は1,000ユーロとする。

15.4 控訴預託金

国際控訴保証金は6,000ユーロである。（2024 FIA WRC 競技規則第65.5条）

附則 1 – アイテナリー

Version 1.0 - 30 August 2024

Shakedown		Thursday 21 November 2024			(Sunrise 6:32, Sunset 16:42)	
TC	LOCATION	SD dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
	Service Park (TOYOTA STADIUM)					
TCSD	Shakedown (Kosema Ontakesan Jinjya)		10,49	10,49		8:56
SD	Shakedown (Kuragaike Park)	2,75				9:01
	Service Park (TOYOTA STADIUM)		9,99	12,74		

Shakedown

Shakedown Totals	2,75	20,48	23,23
-------------------------	-------------	--------------	--------------

Start (Section 1)		Thursday 21 November 2024			(Sunrise 6:32, Sunset 16:42)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
	Ceremonial Start - TOYOTA STADIUM					
0	Rally Start (TOYOTA STADIUM)					18:52
1	TOYOTA STADIUM		1,43	1,43	0:10	19:02
SS1	TOYOTA STADIUM SSS 1	2,15				19:05
PC1	TOYOTA City		(3,28)			-
1A	Parc Fermé IN (Early check-in allowed)		5,26	7,41	0:30	19:35

Section 1

Note: Early check-in allowed at TC1A

Thursday totals	2,15	6,69	8,84
------------------------	-------------	-------------	-------------

附則 1 – アイテナリー

Version 1.0 - 30 August 2024

Re-Start (Sections 2, 3 & 4)		Friday 22 November 2024			(Sunrise 6:33, Sunset 16:42)	
TC	LOCATION	SS dist.	Llaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
1B	Parc Fermé OUT					6:14
1C	Service IN		0,66	0,66	0:05	6:19
Service A (TOYOTA STADIUM)		(2,15)	(7,35)	(9,50)	0:15	
1D	Service OUT					6:34
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0,60]			
1	Distance to next refuel	(43,05)	(65,55)	(108,60)		
2	Isegami		36,74	36,74	1:05	7:39
SS2	Isegami's Tunnel 1	23,67				7:44
3	Inabu		12,88	36,55	0:55	8:39
SS3	Inabu/Shitara 1	19,38				8:44
RZ	Refuel - Shitaracho Fureaihiroba SuiSui Park		[15,93]			
2	Distance to next refuel	(17,41)	(41,48)	(58,89)		
4	Algo		29,98	49,36	1:25	10:09
SS4	Shinshiro 1	17,41				10:12
RZ	Refuel - Shitaracho Fureaihiroba SuiSui Park		[27,43]			
3	Distance to next refuel	(43,05)	(72,61)	(115,66)		
4A	Technical Zone & Regroup IN (Inabu Donguri-no-Yu)	49,26	66,67	1:55	12:07	
4B	Regroup OUT & Tyre Fitting Zone IN			0:20	12:27	
Tyre Fitting Zone (Inabu Donguri Koubou)		(60,46)	(128,86)	(189,32)	0:15	
4C	Tyre Fitting Zone OUT					12:42
5	Isegami		21,97	21,97	0:45	13:27
SS5	Isegami's Tunnel 2	23,67				13:32
6	Inabu		12,88	36,55	0:55	14:27
SS6	Inabu/Shitara 2	19,38				14:32
RZ	Refuel - Shitaracho Fureaihiroba SuiSui Park		[15,93]			
4	Distance to next refuel	(22,49)	(82,37)	(104,86)		
7	Algo		29,98	49,36	1:25	15:57
SS7	Shinshiro 2	17,41				16:00
7A	Technical Zone & Regroup IN	35,70	53,11	1:30	17:30	
8	Regroup OUT(Okazaki Chuo Sogo Park)			1:02	18:32	
SS8	Okazaki SSS 1	2,54				18:35
9	Okazaki		0,26	2,80	0:06	18:41
SS9	Okazaki SSS 2	2,54				18:44
9A	Technical Zone & Parc Fermé IN (Express Way)	31,70	34,24	0:50	19:34	
9B	Parc Fermé OUT - Service IN			0:10	19:44	
(Flexi)Service B (TOYOTA STADIUM)		(65,54)	(132,49)	(198,03)	0:45	
9C	Service OUT & Parc Fermé IN					20:29

Note: Early check-in allowed at TC9C

Friday totals	126,00	262,01	388,01
----------------------	---------------	---------------	---------------

附則 1 – アイテナリー

Version 1.0 - 30 August 2024

Re-Start (Sections 5, 6, & 7)		Saturday 23 November 2024			(Sunrise 6:34, Sunset 16:42)	
TC	LOCATION	SS dist.	Llason dist.	Total dist.	Target time	First car due
9D	Parc Fermé OUT					6:14
9E	Service IN	0,00	0,66	0,66	0:05	6:19
Service C (TOYOTA STADIUM)		(0,00)	(0,66)	(0,66)	0:15	
9F	Service OUT					6:34
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0,60]			
5	Distance to next refuel	(28,07)	(110,78)	(138,85)		
10	Kasagi (Expressway)		81,30	81,30	1:25	7:59
SS10	Mt. Kasagi 1 (Live TV)	16,47				8:05
11	Nenoue		17,68	34,15	0:55	9:00
SS11	Nenoue Kougen 1	11,60				9:03
RZ	Refuel - Ena City Hall		[11,80]			
6	Distance to next refuel	(39,26)	(72,75)	(112,01)		
12	Ena		29,42	41,02	1:10	10:13
SS12	Ena 1	22,79				10:16
PC2	IWAMURA		(1,76)			-
12A	Technical Zone & Regroup IN (Nakatsugawa Park)		20,72	43,51	1:05	11:21
12B	Regroup OUT - Tyre Fitting Zone IN				0:43	12:04
Tyre Fitting Zone (Nakatsugawa Park)		(50,86)	(149,12)	(199,98)	0:15	
12C	Tyre Fitting Zone OUT					12:19
13	Kasagi		22,82	22,82	0:40	12:59
SS13	Mt. Kasagi 2 (Live TV)	16,47				13:05
RZ	Refuel - Ena City Hall		[11,59]			
7	Distance to next refuel	(36,54)	(97,61)	(134,15)		
14	Nenoue		17,96	34,43	1:00	14:05
SS14	Nenoue Kougen 2	11,60				14:08
15	Ena		30,18	41,78	1:05	15:13
SS15	Ena 2	22,79				15:16
PC3	IWAMURA		(1,76)			-
15A	Technical Zone & Regroup IN		58,23	81,02	2:10	17:26
15B	Regroup OUT - Service IN				0:41	18:07
(Flexi)Service D (TOYOTA STADIUM)		(50,86)	(129,19)	(180,05)	0:45	
15C	Service OUT					18:52
16	TOYOTA STADIUM		1,57	1,57	0:10	19:02
SS16	TOYOTA STADIUM SSS 2	2,15				19:05
16A	Parc Fermé IN (Early check-in allowed)		0,60	2,75	0:10	19:15

Note: Early check-in allowed at TC16A

Saturday totals	103,87	281,14	385,01
------------------------	---------------	---------------	---------------

附則 1 – アイテナリー

Version 1.0 - 30 August 2024

Re-Start (Sections 8, 9 & 10)		Sunday 24 November 2024			(Sunrise 6:35, Sunset 16:41)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
16B	Parc Fermé OUT					6:21
16C	Service IN		0,66	0,66	0:05	6:26
Service E (TOYOTA STADIUM)		(2,15)	(2,83)	(4,98)	0:15	
16D	Service OUT					6:41
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[0,60]			
8	Distance to next refuel	(34,21)	(47,21)	(81,42)		
17	Nukata		29,53	29,53	0:55	7:36
SS17	Nukata 1	20,23				7:39
18	Mikawako Enchi		11,90	32,13	0:50	8:29
SS18	Lake Mikawako 1 (Live TV)	13,98				8:35
RZ	Refuel - SHIMOYAMA-SISHYO		[5,78]			
9	Distance to next refuel	(20,23)	(48,24)	(68,47)		
19	Nukata		22,96	36,94	1:00	9:35
SS19	Nukata 2	20,23				9:38
RZ	Refuel - TOYOTA STADIUM		[31,06]			
10	Distance to Rally Finish	(16,13)	(68,65)	(84,78)		
19A	Technical Zone & Regroup IN		31,77	52,00	1:25	11:03
19B	Regroup OUT - Service IN				0:46	11:49
(Flexi)Service F (TOYOTA STADIUM)		(54,44)	(96,16)	(150,60)	0:15	
19C	Service OUT					12:04
20	TOYOTA STADIUM		1,57	1,57	0:10	12:14
SS20	TOYOTA STADIUM SSS 3	2,15				12:17
20A	Regroup IN (TOTOTA STADIUM B1 Parking)		0,60	2,75	0:10	12:27
20B	Regroup OUT				0:31	12:58
21	Mikawako Enchi		41,37	41,37	1:10	14:08
SS21	Lake Mikawako 2 Wolf Power Stage	13,98				14:15
21A	FINISH - Technical Zone & Podium Holding Area IN	24,40	38,38	1:15	15:30	
Parc Fermé IN - TOYOTA STADIUM						

Note: Early check-in allowed at TC21A

Sunday totals	70,57	164,76	235,33
---------------	-------	--------	--------

Totals of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Thursday 1SS	2,15	6,69	8,84	24,3
Friday 8SS	126,00	262,01	388,01	32,5
Saturday 7SS	103,87	281,14	385,01	27,0
Sunday 5SS	70,57	164,76	235,33	30,0
Total 21SS	302,59	714,60	1 017,19	29,7

Note: Tyre Warming Zones are not included in the distances

附則 2 - レッキスケジュール

	P1	P2 & P3	Non-P	Close	SS No.	Stage	Distance
18 Nov 2024 Monday	09:00~	9:15~	9:30~	~12:00	12/15	Ena	22,79 km
	10:45~	11:00~	11:15~	~14:00	11/14	Nenoue Kougen	11,60 km
	12:45~	13:00~	13:15~	~16:00	10/13	Mt. Kasagi	16,47 km
19 Nov 2024 Tuesday	07:30~	7:45~	8:00~	~10:30	17/19	Nukata	20,23 km
	09:00~	9:15~	9:30~	~12:00	18/21	Lake Mikawako	13,98 km
	11:00~	11:15~	11:30~	~15:00	4/7	Shinshiro	17,41 km
	13:15~	14:15~	14:30~	~18:00	8/9	Okazaki SSS	2,54 km
20 Nov 2024 Wednesday	08:00~	8:15~	8:30~	~11:00	2/5	Isegami's Tunnel	23,67 km
	10:00~	10:15~	10:30~	~13:00	3/6	Inabu/Shitara	19,38 km
	12:00~	12:15~	12:30~	~15:30	SD	Shakedown	2,75 km
	13:00~	13:15~	14:30~	~16:30	1/16/20	Toyota Stadium SSS	2,15 km

時間はステージスタート時のものです。
レッキ時間と距離は変更される場合があります。

附則 3 – コンペティター・リレーションズ・オフィサー



Peter Macneall

phone +81 (0)80 7666 5978

email cro-1@rally-japan.jp



Naoto Maruyama

phone +81 (0)80 7019 9564

email cro-2@rally-japan.jp

附則 4 – 広告と識別

ラリープレートおよび競技ナンバーは、2024 年 FIA WRC 競技規則第 27 条および第 29 条に従って主催者が用意し、下図のように貼付しなければならない。

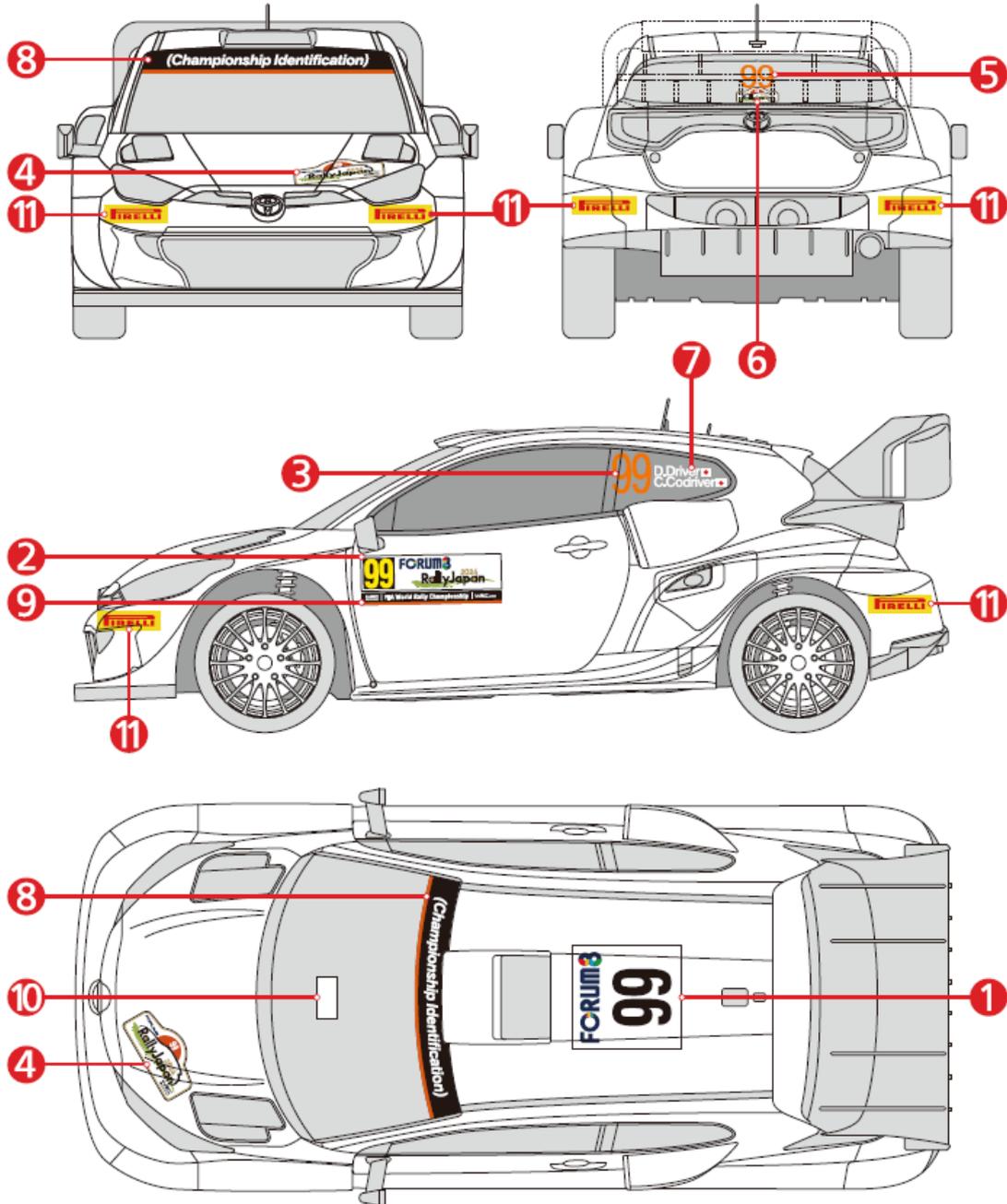
1. **競技ナンバー、1 枚/1 台、50×52cm**
四角形で、車両のルーフに数字上部が前方を向くよう貼付
2. **フロントドアパネル、2 枚/1 台、67 x 17 cm**
車両のフロントドアに長方形のパネルを 2 枚（サイドウインドウの下端ラインから 7~10cm の位置）、番号が車両前方になるように貼付
3. **競技ナンバー、2 枚/1 台、高さ 20cm**
リアサイドウインドウ両側に競技ナンバー貼付
4. **ラリープレート、1 枚/1 台、43 x 21.5 cm**
車のボンネットに貼付
5. **競技ナンバー、1 枚/1 台、15 x 15 cm**
リヤウインドウ用ゼッケン、1 枚/1 台（リヤウインドウ中央の下部、リヤウインドウパネルの上に貼付
6. **リヤウインドウパネル、1 枚/1 台、30 x 10 cm**
リヤウインドウ用長方形パネル 1 枚（リヤウインドウ中央下部（ゼッケン下）に貼付
7. **ドライバー/コ・ドライバー名前ステッカー – 2024 FIA WRC 競技規則 第 28.1 条**
 - 白の Helvetica フォント
 - イニシャルと名前の最初の文字は大文字、残りは小文字で表記すること
 - 高さ 6cm、ストローク幅 1cm
 - ドライバーの名前は、車の両側とも上の名前でなければならない
 - パスポート国の国旗のあとに名前ステッカー貼付

チャンピオンシップの識別と広告

マニファクチャラーズ選手権、WRC2 選手権、WRC3 選手権にエントリーする各プライオリティ車両は、プロモーターが提供する適切なステッカーセットを使用しなければならない。その他の競技者は、プロモーターから要請があった場合、適切なステッカーセットを用意しなければならない。（2024 FIA WRC 競技規則 第 29.5 条）

8. **チャンピオンシップ・ウィンドスクリーンの識別**
WRC プロモーターから提供される 15cm 高のフロントガラス用ステッカー（2024 FIA WRC 競技規則, 第 29.5.1 条）
9. **チャンピオンシップ・ドアプレート 67 x 6 cm**
WRC プロモーターから提供される選手権識別標を両フロントドア、競技ナンバーのすぐ下に貼付（2024 FIA WRC 競技規則, 第 29.5.1 条）
10. **ダッシュボードスペース 20 x 10 cm**
プロモーターの車載カメラの画角に入る位置に貼付（2024 FIA WRC 競技規則, 第 29.5.1 条）
11. **タイヤメーカーのステッカー、4 枚/ 28 x 8 cm（4 WD 車両は義務）**
車両のタイヤ付近、かつタイヤメーカーが合意した車両の四隅に貼付（2024 FIA WRC 競技規則 第 29.5.1 条）

附則 4 – 広告と識別



附則 5 - ドライバーの安全装備

すべての競技者は、2024年 FIA インターナショナル・スポーティング・コードの附則 L 項、特にその第 3 章「ドライバーの装備」に留意すること。これらの規定はシェイクダウンにも適用される。

ヘルメット (附則 L 項、第 III 章、第 1 条)

- プライオリティ 1 のドライバーとそのコ・ドライバーは、FIA 基準：8860-2018 または 8860-2018-ABP に従ったヘルメットを着用しなければならない。これは、ワールドラリーカーで参戦するすべてのプライオリティ 2 クルーにも適用される。その他のドライバーおよびコ・ドライバーは、以下の FIA 規格のいずれかに適合したクラッシュヘルメットを着用しなければならない
 - 8859-2015 (テクニカルリスト No. 49)
 - 8860-2010 (テクニカルリスト No. 33) または
 - 8860-2018 or 8860-2018-ABP (テクニカルリスト No. 69)
- **テクニカルリスト No.25 も参照**

フルフェイスヘルメットを着用するドライバーおよびコ・ドライバーは、競技開始前に FIA メディカル・デレゲート (wrc.medicaldelegate@fia.com) またはチーフ・メディカル・オフィサーに連絡してテストを受けなければならない。このテストは附則 L 項、第 III 章、第 1.3 条を参照。

前頭部拘束装置 (FHR、附則 L 項、第 III 章、第 3 条)

すべてのクルーは、FIA 規格 8858 にホモロゲーションされた FIA 公認 FHR システムを使用しなければならない。承認された FHR、アンカー、テザーはテクニカルリスト No.29 に記載されている。附則 L 項、第 III 章、Art.3.3 のヘルメット適合表も参照のこと。

難燃性の衣服 (附則 L 項、第 III 章、第 2 条)

すべてのドライバーとコ・ドライバーは、オーバーオール、グローブ (コ・ドライバーはオプション)、長いアンダーウェア、バラクラバ、ソックス、FIA 8856-2018 規格 (テクニカルリスト No.74) に適合したシューズを着用しなければならない。

難燃性衣服への刺繍およびプリント (製造者証明書等) ならびに衣服の正しい着用に関する第 2 条の規定に特に注意すること！2024 FIA WRC 競技規則 第 53.1 条も参照のこと。

バイOMETRICS 機器 (附則 L 項、第 III 章、第 2.1 条)

ドライバーは、レース中に生体データを収集する装置を着用することができる。

- 生体認証装置が FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた保護衣に組み込まれている場合、その保護衣は FIA 規格 8856 および 8868-2018 にホモロゲーションされなければならない。
- 生体認証装置が独立した装置である場合、その装置は FIA 規格 8868-2018 にのみホモロゲーションされていなければならない。この装置は、FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた衣服に加えて着用しなければならない。

宝飾品の着用 (附則 L 項、第 III 章、第 5 条)

競技中は、ネックレス、ブレスレット、時計など、いかなる宝飾品の着用も禁止する。ただし、CMO および/またはメディカルデレゲートが、サイズや位置によって救助を遅らせたり、緊急処置を妨げたりする可能性がないと判断した場合は、このルールの例外とする：

- コ・ドライバーによる腕時計の着用 (オーバーオールの上に着用することを条件とする)、
- 手の自然な可動域を制限しないことを条件とする、バンド式の指輪の着用。
- 口腔内および/または口腔周辺に装着しないことを条件とするボディピアスの装着。

リンク

2024 FIA 国際競技規則および附則: <https://www.fia.com/regulation/category/123>

FIA テクニカルリスト: <https://www.fia.com/regulation/category/761>

附則 6 - FIA セーフティ・トラッキングデバイス、取り付け方法、取扱説明書

FIA セーフティ・トラッキング・デバイスの設置および操作方法については、ラリーのウェブサイト参照のこと：

<https://rally-japan.jp/rje/competitors/document/>

注：これらの指示は、本規則書の不可欠な部分として考慮しなければならない。

セーフティ・トラッキング・デバイスのチュートリアル・ビデオは以下のサイトで閲覧できる。

<https://youtu.be/4vFB2ovsQSs>